

訪問看護は私たち看護師のほか
関係職種と協力し合って
利用者さんやご家族を
一番近くで支える
とてもやりがいのある看護です。



訪問看護ステーション **れあ**

責任者

看護師 **大野 麗子** さん
医療専門課程50回生

看護師 **土井 啓祐** さん
医療専門課程50回生

大野さんと土井さんは一歳違いの姉弟で、同時期に本校で学び卒業されたのち、2021年12月に『訪問看護ステーションれあ』を二人で開設されました。今回は訪問看護師として活躍しておられるお二人にお話をお伺いしました。

看護師を目指した理由

大野 母が看護師なので、幼い頃からずっと、なりたいと思っていました。私は幼い頃に喘息があったので母の勤務する病院の小児科によく行ってたんです。それで、ナース服をカッコよく着て仕事をする看護師さんへの憧れもあって(笑)。

土井 私は高校生の時、部活中に骨折をして入院したことがきっかけです。初めての入院や手術だったので、とても不安でした。入院してすぐは、「治らなかったらどうしよう」という気持ちでいっぱいでしたが、看護師の方が、どういう手術をするのかや、「大丈夫ですよ」といつも優しく声をかけてくださったことで安心し、手術を受ける時には不安な気持ちがなくなっていることを実感したんです。その時に、「あっ、看護師ってすごい職業だな」と思って。それで、今度は自分が誰かを元気づけたいというか、してもらったことをしてあげたくなって看護師を目指しました。

本校で学べて良かったと思うこと

大野 尊敬できる先生が多くおられたことです。看護の考え方だったり、患者さんへの接し方、言葉づかい、看護技術とそれぞれに尊敬する先生や影響を受けた先生がいます。

土井 患者さんの気持ちを尊重することや、羞恥心への配慮を意識しながら看護を提供することが、看護師となって自然にできるぐらいその教えが染みついていますよ(笑)。

大野 常に患者さん中心に物事を考えることができるように指導してもらえたことは、とても良かったなと思います。

学生生活の思い出

大野 看護科の3年間は大変だったけど、楽しかったですね。なかでも、実習は本当に楽しかったです。実習先には卒業生の先輩も多くおられて、指導してもらったりしました。実習担当の先生とも、たくさん看護について話をしましたね。

土井 ホント、楽しかった。実習先の指導者さんが学生の思いにしっかりと向き合ってくださいる素敵な方ばかりだったんです。学生の考えを真剣に聞き同意して下さったり、意見を返して下さることが、もう感動でしたね。だから実習に向けての勉強も、「頭に知識を入れておかないと行動も質問もできない」という気持ちで一生懸命やりました。

大野 実習の期間は勉強しなくちゃならないことが多すぎて、睡眠時間も少なく、毎日が怒涛のように過ぎていってましたね。

土井 実習で印象に残っているのは、約1か月間担当した患者さんご家族との関わりです。患者さんとの信頼関係も実習が進むにつれ、良い関係性が築けていました。看護師さんが吸引をする際は、痛みが伴うため私は手をしっかりと握り「がんばってください」って励ましたり。

そして、実習最終日に私から「今日で実習が終わりなんです」と告げたら、まずご家族さんが泣いて、次に患者さんが泣いて、私も泣いて。みんなで泣いたのを思い出します。いい実習でした。

学校と勤務の両立

大野 二人とも准看護科入学から看護科を卒業するまで、ずっと同じ精神科の病院で勤務させていただきました。

土井 毎日忙しく大変でしたが、勤務先の方が学生である私たちが働きやすい環境をつくってくださって。そのことは今でも感謝しています。

大野 にもかかわらず、准看護科の時はテストの成績は良くなかったかなあ……。でも、看護科に進学してからは、再試験は一度しか受けませんでした。

土井 私もです。准看護師免許を取得したっていう自覚と、もっと看護のことを理解したいという気持ちが芽生えたからですかね(笑)。

大野 先生が学生の考えていることをしっかり聞いてくださったり、尊重してくれることで勉強が楽しくなったのもあります。学校と勤務の両立は大変でしたが、貴重な経験でもありました。今でも職場でお世話になった方とは連絡を取り合ったりしているんですよ。

訪問看護ステーションを開設した理由

大野 学校を卒業後、私は急性期の総合病院に就職したのですが、しばらく経ってやはり精神看護がしたいと思うようになり、学生時代にお世話になった病院に戻りました。精神看護をとことんやってみたいという気持ちで、急性期病棟の立ち上げから経験し、外来へ異動希望を出し仕事に打ち込んでいました。

そんな時、知人から訪問看護ステーションの立ち上げに向けて、精神看護の経験者を募集していると連絡があり、オープニングに携われる機会なんて滅多にないと考え、チャレンジしてみることにし、約1年間、そこで働きました。

そして、いつしか在宅の患者さんやご家族との関わりを通して、訪問看護だからこそできる予防があるのではと考えるようになりました。というのも、病院を退院された方の再入院率って高いんです。その方たちに対して、在宅でもう少し見てあげられれば、もう少し看護の手が伸ばせたら、という思いを訪問するたびに感じていました。

そういった看護ができる訪問看護ステーションを作りたい。その思いを弟に話したら、協力を申し出てくれ一緒に訪問看護ステーションを立ち上げることになりました。

開設にあたり、大変だったこと

大野 開設に向けての準備は司法書士さんをはじめ、周りの方に恵まれたこともありスムーズに進みました。大変だったのは、今もそうですが、利用者さんを増やしていくことですね。

土井 今は月に50件前後、訪問させてもらっていますが、まだまだ増やせたらと思っています。訪問地域も事務所のある廿日市市だけでなく、中区や南区にも行ってがんばっています。

訪問看護の仕事内容

土井 仕事は主にドクターからの指示で利用者さんのお宅に行き、体調管理や注射、服薬管理、入浴介助などを行っています。グループホームに行くこともあります。

大野 その他にも、膀胱留置カテーテルのケアなどの医療的処置や、ご家族が行えるケアについてのアドバイスもしています。また、看護に必要なだと思えたら、利用者さんと一緒に散歩をしたりもします。

訪問看護の魅力とやりがい

大野 やはり、利用者さんの話や思いをしっかりと聞ける場所ですね。

土井 そうですね。ちゃんと目を見て、表情を見て、時間を取れることが一番の魅力です。

大野 私たち、基本的に利用者さんがやってみてほしいと思ったことは、率先してやってあげたいというスタンスなので。



姉弟ならではのコンビネーションで仕事をこなすお二人。



「利用者さんの笑顔のために」とがんばっておられるお二人。

土井 一緒に散歩をしてほしいとか。それこそ、看護には全く関係ないこともお願いされたりしますよ。

大野 利用者さんの中には、ご家族に気をつかわれている方も多いです。私たちからしてみれば、些細なことなのですが、「一緒にお茶を飲んでくれるだけでも楽しい」とか、「一番気分転換になる」とおっしゃってくださるんです。

土井 また、私たちが利用者さんを看護している時間は、ご家族が休めるので、ご家族の気持ちのリフレッシュにつながればと思っています。

仕事をするうえで大切にしていること

大野 仕事だけに関わらず、自分がされて嫌なことは、人に対して絶対にしないということです。

土井 私はいつも、相手の反応は自分を映す鏡だと思っています。例えば、利用者さんが怒っておられたら、「あっ、自分が何か悪いことをしたかな？」と考えるようにしています。

大野 声かけの際の話し方など、こちらの気持ちがきちんと伝わらなかったりしたら怖いですね。そうならないように、常に相手の気持ちを意識して接することを大切にしています。

地域における訪問看護について

大野 訪問看護をもう少し、身近なものと思ってもらえたらいいなと思います。

土井 わざわざ看護師さんに自宅へ来てもらわなくても・・・とされている方も多いと思います。ですが、私たちは注射や処置以外にも利用者さんの気分や精神面の健康を看ることも大事だと考えています。気分転換ではないですが、そういったサポートにも訪問看護を利用していただけたらと思います。

大野 訪問看護は高齢の方だけでなく、障害をもっておられる方も支えているのですが、「自分は訪問看護を利用することができない」と思われている障害者の方もおられます。もっと利用についての情報が、サポートを必要とする方々のところに広まっていくてくれたらと思います。

これから看護師を目指す人にメッセージ

大野 看護という学んだことがない分野に挑戦するのは不安だと思いますが、看護師の仕事は、やりがいがあるし、辛いことばかりではないのは確かです。

土井 患者さんに向き合った分だけ返ってくるものが必ずあるので、勉強や実習はたいへんですが、がんばってほしいなと思います。

訪問看護ステーション れあの紹介

利用者さんやご家族が、「困ったことがあれば、“れあ”に相談してみよう」と、安心して頼ってもらえる訪問看護ステーションを目指していると話されるお二人。

24時間対応可能で、利用者さんの生活スタイルに合わせ、あらゆるニーズに応え、地域医療を支えておられます。

日中は作業所やグループホームに行かれているため、帰宅後からの訪問看護をご希望の方もお気軽にご連絡くださいとありました。



いつも笑顔で利用者さん宅を訪問されています。

広島県廿日市市佐方一丁目12-12-201
TEL (0829) 30-9736